

生駒南義務教育学校(仮称) 設計ワークショップ

共創スタジオだより vol.1

— みんなで描こう、未来の学校 —

発行 : 2025年10月(第1号)
問合せ : 生駒市 教育政策室
TEL 0743-74-1111(内線 2721)
主催者 : 生駒市 教育委員会
株式会社 類設計室

生駒南義務教育学校(仮称)の学校づくりは、これまで「第3次生駒市教育大綱」に従い、「生駒南小学校・生駒南中学校整備事業基本構想」「生駒南小学校・生駒南中学校施設 一体型整備事業基本計画」を策定しています。本事業は、『すべての人にとっての「学び」と「交流」の拠点』のビジョンのもと、より優れた施設の機能及び空間を設計していきます。

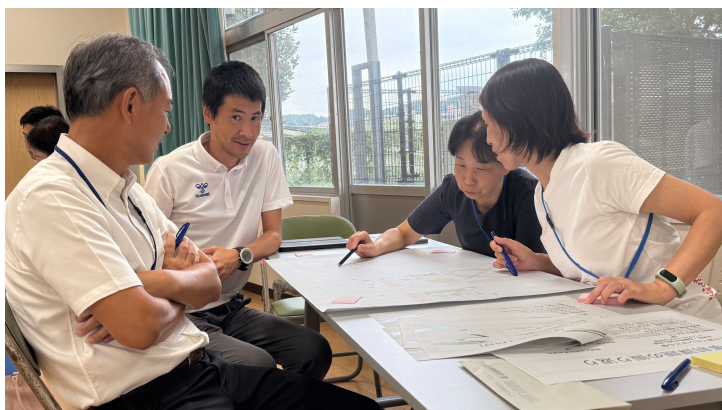
共創スタジオとは？

共創スタジオとは、みなさんと一緒に未来の学校を考えるためのワークショップです。

生駒南義務教育学校(仮称)の設計は、生駒南小学校・中学校に通う子どもたちと保護者の方、学校の教職員のみなさん、地域のみなさんと一緒に議論し、アイデアや提案を出し合いながら、未来の学校をつくっていきます。



生駒南小中の教職員を対象に共創スタジオを開催しました！



はじめに、学校を一番よく利用する教職員の方を対象に、共創スタジオを開催しました。グループごとに新しい学びを実現するための活動・施設、地域との連携について議論し合い、盛り上がりのある場となりました。

【開催概要】

開催日時：9月10日(水) 16:00～17:00
開催場所：生駒南小学校 第二多目的室
参加人数：生駒南小中教職員 35名
生駒市教育委員会 12名
類設計室 5名



事前課題 南地区で育てたい子ども像と実現するための活動とは？

育てたい子ども像	子ども像を実現するための活動
- 主体的に探究する - 多様な仲間と協働する - 互いの個性を認め、支え合う	- 探究学習や対話的な学びを授業の中心に据え、子どもが主体的に学ぶ機会を増やす。 - 子どもたちの状態や学習内容に応じて、対話や集中など様々な学びの場を選択できる環境に。 - 個々の特性に応じた学びを保障し、多様な子が共に学び認め合える授業を創る。 - 複数の教員や専門家で見守り、誰もが安心して過ごせる居場所と役割をつくる。
- 地域を愛し、未来につなぐ - 社会とつながり、未来を創る	- 地域の多様な専門家や住民を「先生」として招き、文化や仕事に触れる体験学習を行う。 - 学校行事を地域に開放し、子どもたちも地域の祭りや防災訓練などに積極的に参加する。

ワークⅠ 子どもたちの主体性と意欲を高める「学習環境」と「居場所」を考えよう

- 生徒と教職員のための、安心できる**多様な居場所**の確保
▷ デン／クールダウン／スペシャルサポートルーム
- 地域資源を積極的に**活用した、開かれた学びの実現
▷ 地域の方や来客者の駐車場／
地域の方々と連絡、調整窓口(顔認証等)
- 子どもたちの好奇心を刺激する**探究的な学習**の推進
▷ モニター・電子黒板／ロッカー／イベントスペース
- 一人ひとりに応じた学びを支えるための**複数担任制**導入
▷ 各階にワークスペース

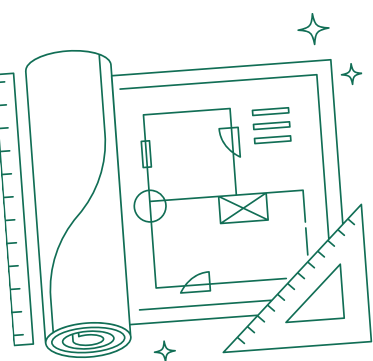
ワークⅡ 地域の方との交流や学びを深める場を考えよう

- 子どもの安全を守るための**セキュリティ**対策
▷ 開放性と安全性の両立(人の視線や動線計画)
- 教職員の負担増**に対する配慮
▷ 教員以外の専門スタッフの配置や地域ボランティアとの協働など、現場の負担を軽減する仕組み
- 日々の教育活動を支える**使いやすい空間設計**
▷ 開放的な空間のメリットと教育活動に必要な機能性の両立
- 先進的なコンセプトと地域や子どもの**実態との接続**
▷ 自分で選べる多様な居場所・学習環境

生駒南義務教育学校(仮称) 設計ワークショップ

検討中のイメージをお届け！

外観イメージ



プロポーザル資料から
抜粋しているイメージであり、
今後変更する可能性があります。

